

令和4年度 小野市特定事業主行動計画実施状況報告

(子育て支援・女性活躍推進プラン)

1 目的

令和2年3月に策定した職員の子育て支援及び女性の職業生活における活躍の推進に関する小野市特定事業主行動計画（後期計画）「子育て支援・女性活躍推進プラン」に基づき、計画に定めた取組が着実に実施できたかどうかを検証するため、令和4年度の実施状況を報告します。

2 実施状況

▶ 正規職員の女性職員割合

＜一般事務職等職員の女性割合＞※任期付き職員を含む

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
一般事務職数	257人	261人	257人			
うち女性	74人	80人	81人			
女性割合	28.8%	30.7%	31.5%			

【目標値：33%以上】

＜消防職員の女性割合＞

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
消防職数	68人	73人	72人			
うち女性	2人	2人	2人			
女性割合	2.9%	2.7%	2.7%			

【目標値：5%以上】

- 採用試験の募集案内に女性も男性も活躍できる姿をイメージしたポスターを作成、また、市ホームページにおいて、女性職員からのメッセージを掲載する等、女性が活躍できる職場であることを積極的にPRし、一般事務職員の女性割合は少しずつ増加しています。しかし令和4年度においては一般事務職及び消防職とも目標値を達成することができませんでした。今後も、より多くの方に小野市職員として働く魅力が伝わるよう、市ホームページをはじめ多様なツールを用いた情報発信と掲載内容の充実を図っていきます。

➤ 男性職員の育児休業等の取得促進

<男性職員の育児休業・部分休業・育児短時間勤務取得状況>

	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
取得者数	1 人	4 人	5 人			
取得率	6.3%	30.8%	38.5%			

【目標値：30%以上】

- 令和4年度は、男性職員5名が育児休業を取得し、取得率が38.5%となり昨年度に引き続き目標を達成することができました。令和4年4月にハンドブックを作成し、所属長による「チーム育児計画書」の作成による職場全体での育児休業取得に向けてのサポート体制の構築や、管理職研修において職員の両立支援制度取得推進に関する内容を盛り込むなど、育児休業取得に向けた取組を強化していきます。

➤ 正規職員の時間外勤務時間の縮減

<時間外勤務が年 360 時間を超える正規職員数>

	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
人 数	4 人	13 人	18 人			

【目標値：10 人以内】

<就学前の子を持つ正規職員の年間時間外勤務時間数>

(時間)

	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
超過勤務時間 (就学前の子供 を持つ職員)	9,411	10,698	13,300			
1 人あたり平均 (就学前の子供 を持つ職員)	152	155	187			

【目標値：1 人あたり 150 時間以内】

- 令和4年度は、時間外勤務が年360時間を超える職員数は18人、就学前の子を持つ職員の一人当たり時間外勤務時間の平均は187時間であり、目標を達成することができませんでした。要因としてコロナ禍で中止となっていたイベントの実施に加え、マイナンバーカード取得促進業務、全庁的なDXの推進によるものと考えられます。令和5年度以降も水曜日及び金曜日のノー残業デーを徹底することで時間外勤務縮減に取り組み、引き続き定期的に所属長への通知等により意識啓発を図ります。また、職員間の業務量配分についても不均衡が生じないよう各職場において随時見直していく必要があります。今後もワーク・ライフ・バランス推進のため、各職場の時間外勤務の状況を適切に把握し、時間外勤務の縮減に向けた取り組みを継続していきます。

➤ **全職員の年次有給休暇取得率の増加**

＜年休等取得状況（年間付与に対する取得割合）＞

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
取得割合	正規・再任用職員	53.0%	49.6%	53.7%			
	会計年度任用職員	77.3%	81.2%	86.5%			
	全職員	60.3%	60.1%	64.4%			

【目標値：60%以上】

- 令和4年度は、正規・再任用職員は53.7%、会計年度任用職員は86.5%、全職員では64.4%であり、目標を達成することができました。令和5年度以降も、定期的に所属ごとの年次有給休暇の取得状況を所属長に回覧し、取得ができていない職員へ取得を促進するなど、それぞれの所属において各職員が安心して年休を取得できる環境づくりにより一層取り組んでいきます。

➤ 女性管理職の登用拡大

＜正規職員の女性管理職状況＞※任期付き職員及び消防職を除く

	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
管理職人数	57 人	63 人	62 人			
うち女性	4 人	7 人	8 人			
女性割合	7.0%	11.1%	12.9%			

【目標値：15%以上】

- 令和 4 年度は、管理職に占める女性の割合は 12.9%となり、目標値 15%以上を達成することができませんでした。随時、国・県等からの事例等を情報提供するとともに、仕事と家庭の両立の不安解消や同じ境遇の職員のネットワーク拡充を目的とした、「仕事と家庭両立応援セミナー」を開催するなど、女性職員のネットワークの構築に向けた取組も行っています。今後も、定期的に研修や交流の場を設定する等女性職員の活躍推進に向けた取組を継続していきます。